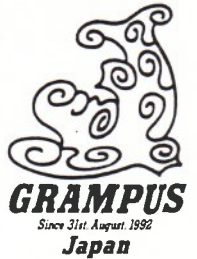




Nagoya GRAMPUS



名古屋 グランパス ワイズメンズ クラブ
NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Enthusiasm Makes The Difference 「やる気が鍵だ」
アジア会長標語 Build a Better World For The Next Millennium 「より良い世界を次の世代に」
西日本区理事標語 A New Creation For The 21ST Century 「21世紀に向かって新しい創造を」
中部部長標語 「地域と共に、広げようY・Yの輪」
クラブ会長標語 「ともに情熱を持って 自分を磨こう」

1999年 8月号

<今月の聖句>

「イエスは町や村を残らず回って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、ありとあらゆる病気や患いを癒された。また、群衆が飼主のいない羊のように弱り果て、打ちひしがれているのを見て、深く憐れまれた」

マタイによる福音書第9章：35節-36節

例会の欠席者は必ずドライバー又は亀谷主事に連絡すること

1999年8月例会ご案内

◎第一例会

と き：8月10日(火)
●19:00~21:00 時間厳守
ところ：名古屋ビル屋上ビアガーデン
「マイアミ」(雨天決行)
受付：18時45分から(会場の都合上7時にはスタート)
費用：男性 3500円 女性 3000円
子供 1500円
ドライバー：池野君

例会内容

会長および各委員報告の後、豪華七輪スミヤキ料理、イタリアン料理等の各種バイキング。もちろんビール・ワイン・日本酒等のフリードリンク付きです。

注) 会場予約の必要上、必ず出欠席を8月5日までに亀谷主事までに連絡のこと。

◎第二例会

と き：8月24日(火)
●19:00~21:00 時間厳守
●フィットネス：運動靴、運動着
ところ：名古屋YMCA
◎日和田火祭り
と き：8月7日(土)
●担当：井川、早川
ところ：日和田YMCAキャンプ場

◎中部部会

と き：8月22日(日)
●集合時間：9:00
・事前準備会：8月21日(土) 16:00~
・実行委員会：8月4日(火) 19:00~
ところ：名古屋YMCA

一泊例会の報告と感想

松原 誠

恵那山トンネルを出るとすぐ園原IC。そこからR256号を北上すること30分で今日の目的地「ふるさと村自然園」に到着。

我が家は5名全員参加で1泊例会にもかかわら

ず、温泉旅行気分です。守山の最先端から2時間弱の家族旅行を楽しみにやってきた。ここであらためてメンバーを紹介すると、元YMCA少年部リーダーこと妻の好香(年齢不明)、長女香奈(中2)、次女早希(中1)、長男進典(小3)と私こと誠ちゃんだ。子供たちがけっこう大きくなってきたにも拘わらず、人の迷惑顧みず何

処でも付いてくるのが我が家の特徴。

さて、今日の宿泊地「ふるさと村自然園」について少し触れておこう。入り口からテニスコートを過ぎ、紫や白のきれいな花しょうぶが目につき、マレットゴルフやフィールドアスレチック場、それにナイター設備のある大きなグラウンド、綺麗な小川を挟んでキャビン村やオートキャンプ場といった具合に、アウトドア体験とスポーツ合宿にもってこいの施設だ。それに最近山登りに興味のある私にとって、恵那山方面への登山の起点でもあるようで、多くの登山者の下山に遭遇した。

さて、今回は一泊例会ということで、クラブとしての議事が中心で旅行を楽しむという訳には中々いかなかったが、議事の合間を縫って最近ゲームと並んで夢中になっている進典の野球に付き合っただいグラウンドを右往左往させて頂きまして、腰痛の私にとりましては回復が遅れようが、息子が野球を楽しめて良かったという思いです。それに汗をかいた後の風呂でさっぱりし、食べきれない夕食のご馳走をいつものように先を争って箸を出す我がファミリーの騒がしさ。このキャンプ的騒々しさが許されるのも多くの仲間達のお陰であります。

こんな広い合宿部屋で寝泊まりするのも記憶にないが、なかなか良いモノで唯一枕投げが出来なかったのは流石に一泊例会だけの事は有った。翌朝清々しい中でのフィットネスに参加することが出来なくて残念だったが、またの機会にこの自然園をアウトドアとして利用したいものだ。最後に、またバーベキューパーティーで盛り上がり、皆さんお疲れさまでした。という事で次回までサヨウナラ。

From 深谷

深谷さんのお便りがよせられましたので紹介します。

「忙しさにかまけてついご無沙汰していましたが、例会に久しぶりで参加致しました。いささか恐縮して小さくなっていた私を皆様優しく迎えて下さり感激！」

いつになく変わらぬ田中牧師のあたたかいお人柄のにじみ出る司会による礼拝は素晴らしいもので、心の中に水がしみいるような思いにひたされながら、静かな祈りの時を過ごしました。礼拝出席は初めてというメンバーの方や毎日曜日出席されている方、それぞれ立場の違う人々が、暫し心を一つにして祈りの場を持つことができたのは、本当に心楽しいことでした。礼拝後のお食事会でも心のこもったおもてなしをしていただき感謝。教会の方々厚く御礼申し上げます。礼拝の間神妙な顔つきだったメンバーも

乾杯の後はいつもの雰囲気に戻り、その内一升瓶まで登場してくるやら・・・。

田中先生も顔を赤くされながらお話はずみ、いつ果てるとも知れぬ程なごやかな初夏のひとときでした。皆様本当にありがとうございます。
深谷 祐子

かけ歩記 'LE Mans24 '99'

99.6.13 吉田一誠

仕事でパリ郊外の子会社での打ち合わせ後、コペンハーゲンへの移動の間、土日にパリ滞在という好機に恵まれたままたま開催されておりました 'LE Mans 24 '99' に行ってきました。レースの様については既にTVや新聞で報道されていると思いますので私の目で見えた感想を一言。

Le Mans はパリの西方約 200km にあるフランスの田舎の都市です。私はパリのモンパルナス駅から行きましたが TGV で約 1 時間 (往復で 7000 円強) のところです。

行く前に子会社の人が言っていたところではフランスで、今はあまり人気がないのでそんなに混んでいないだろうということでしたが、案の定、駅についてみると期待していたような歓迎の垂れ幕や万国旗もなく本当にここが？という感じでした。それでも良く見るとシャトルバスの標識が出ていたのでそれに乗り会場に向かいました。(料金往復で 400 円)

あまり混んでいないバスで行くこと約 20 分周りが騒がしくなるとともに異常なほどに多い駐車場の車の量に会場に到着した事がわかりました。バスはちょうどメインスタンドの近く Dunlop カーブ (TV でみるとダンロップのアーチがかかっているところです) の付近に到着、訳のわからないまま人の流れに従って入り口に行くと切符売り場がありとりあえず切符を購入 (6400 円) 押されるままに入場、そこはもうコースの近くである独特なエンジン音が響き、周りは一面屋台の食堂やらみやげ物屋が押し並び、ついに来た LE Mans 24 という雰囲気を感じるには十分でした。

音はすれども姿は見えず、とにかく車はいつでも、歩いていきますとそこはあのダンロップカーブでスタンド前を通過したマシンが速度を落とし(90km)ダンロップのアーチを超えると一気に 300km で加速するなかなかの見せ場が目の前にひろがりまさにおもわず興奮の一瞬でした。

私が会場に到着したのは夕方 6 時半頃で、4 時のスタートからまだ間もない時刻でしたのであまり大混雑というありさまではありませんでしたがそれでもかなりの賑わいでした。

一通りの車を見てから会場を歩いてみました

が何せ人も多く、広いところなのでどこに何があるかもわからず（日本であるような会場案内もフランス語なのでまったく判らないことと英語のガイド BOOK がなかなか見つからなかったので）サーキットの内側を探索しました。

時間的に夕食時だったこともあり驚くほどの臨時レストラン、屋台全てが満員でお祭り気分には溢れていました、所々に設置された大型 TV スクリーンを見ながら思い思いのスタイルで楽しんでいる様はいずこも同じというべきでしょうか。広い会場内にはチビッコ用のサーキットや 4 駆の体験コーナー、遊園地、コンサート会場もあり 24 時間を楽しもうという意気込みが感じられました。文化の違い？遊びは徹底的に金をかける？たとえ普段は貧乏しても？

6400 円の入場料ではスタンドには入れませんでしたやはり事前にキップが必要のようです、それでも雰囲気は十分味わうことができたとおもいます。

特設の自動車展示やメーカーのカーグッズ売り場がありましたが、ベンツや BMW、クライスラーなどがレーシングカー、スポーツカーを展示カーグッズもそれこそ何でもあるという感じで人だかりが多いのに比べ、日産は展示なしトヨタも乗用車の展示と片隅で T シャツ、キーホルダー、帽子などをわずかながら販売している様子はモータースポーツの歴史の違いを再認識しました。やっぱり凄い？

残念ながら 3 時間ほどの滞在でしたが雰囲気の違いは十分味わえたこととおもいますし、やはり行ってみないと判らないであろう大変良い体験でした。

日曜日はコペンハーゲンに移動、レースの終了は TV で観戦しました予想に反してトヨタの優勝はありませんでしたが、こちらの TV の中継では今回のトヨタの健闘、特に日本人のドライバーチームが 2 位を占めたことに高い評価をしているように感じました。強いトヨタの参入とその成績の成果にさらにこのレースの活気が出てくることをみんなが期待し好感を持って迎えているようです。

トヨタが日本を代表する世界のトップメーカーとして名実ともになりつつあることを感じさせるル・マン 24 でした。さすが世界の TOYOTA!!

ところでこのエンジンのメタルは大同メタルの製品です、F1 のフェラーリほかにも使用されています。会社自慢のお粗末でした。

99-2000 年度会長方針

ともに情熱を持って自分を磨こう

会長馬場寅太郎

ワイズメンズクラブとしてのグランパスクラ

ブに皆さんは、何を期待してまた何をしたいと集まっているのでしょうか。新しい出会い、異業種交流、教え教えられる場、ボランティア活動、そして 8 年間にわたって積み上げてきたさまざまな活動的なプログラム等、皆さんが求めているものは色々でしょう。わがグランパスの年間プログラムを見れば、なんと忙しいスケジュールだとおもうかもしれません。しかし、裏を返せば興味のある活動には積極的に参加しようと言うおいしいとこどりもできるようになっています。

忙しい毎日を送っている皆さん予定をやりくりするのは大変でしょう。予定の優先順位はどのようにして決められますか？自分にとって重要で興味深いことではなんでしょうか。グランパスのプログラムが皆さん個々の予定と重なってもその都合を上回るような充実したものにできるよう全員で情熱を傾けていきましょう。そのためにお願いしたいことを以下に述べます。

① それぞれのプログラム担当の方は、内容 PR 予告を 2 ヶ月前にブリテンに掲載してください。それ以前にわかっていたら掲載だけでも載せてください。

② 例会日等は内容、場所、参加人数の都合によって積極的に変更可能ですが早い段階で知らせてください。

③ 第二例会はフィットネス、メンバースピーチ等の活動を行います。事務連絡等の時間は短縮されますので連絡事項はすべてブリテンに掲載ください。また時間のない場合は出席者に回覧または案内配布等で知らせてください。

皆さんが参加しやすいように早い段階での予告 PR が重要です。取って置きの内容を企画し参加者が多いことはうれしい励みになります。これからの 1 年を楽しく充実したものにしていきましょう。

編集後記

今月よりブリテン担当となりましたが、馬ちゃんから引き継いだのがワードだったのが災いの元で、悪戦苦闘で仕上げています。グランパスもどんどんペーパーレス化を推進するために、ブリテンのインターネット配信を試みようと思います。Office97 で対応したいと思いますので、95の方は97へのバージョンアップ無料で相談に乗りますので申し出て下さい。

連絡網の確認でイギリスの一誠さんに国際電話しました。お元気でした。ご用ある方は連絡網の TEL 番号でどうぞ。ただし時差にご注意。(荒川)

ヨットファミリープログラム 99年7月20日(祝)

津ヨットハーバーに10時集合。朝から雲行きがあやしく雨が降らなければ良いと思っていました。

藤田ファミリー・坂野君とゲスト3名・馬場ファミリー、高田君、早川君とゲストが参加し、藤田艇にて津のハーバーを出航、2時間のクルージングをしましたが、中には船酔いのため、かなり苦しい様子でした。昼にはバーベキュー等藤田君には大変お手伝いをいただき満足でした。

午後よりもう一度クルージング、少し雨が降り出し早目に帰航し午後3時に楽しいプログラムは終了しました。天気の良い時にもう一度計画したいと思います。 報告：早川政人

1999-2000年度 活動計画<ともに情熱を持って 自分を磨こう>

月	日	曜日	プログラム	会場	ドライバー	備考
7	10-11	土-日	第八回一泊例会	清内路村	服部、馬場	
	20	火	バーベキューとヨット	津	早川	
	28	水	第二例会	YMCA	小笠原	
8	7	土	日和田火祭り	日和田	井川、早川	
	10	火	第一例会		池野	
	22	日	中部部会	YMCA	三井	
	24	火	第二例会(フィットネス)	YMCA	馬場	運動できる用意
9	10-12	金-日	アジア大会	十勝	馬場	
	14	火	第一例会	YMCA	里	
	26	日	街頭募金	市内	坂倉	
	28	火	第二例会(スピーチ)	YMCA	阿部	
10	11	月	根ノ上祭り	根の上	坂口	
	12	火	第一例会	YMCA	田中	
	26	火	第二例会(フィットネス)	YMCA	小笠原	運動できる用意
	31	日	バザー	YMCA	早川	
11	9	火	第一例会	YMCA	藤田	
	13	土	チャリティラン	名城公園	佐藤・里	
	22	月	第二例会(スピーチ)	YMCA	馬場	
12	12	日	クリスマス例会	未定	加藤	
			第二例会(忘年会)	未定	阿部	
1	8-9	土-日	ファミリースキー	爺ヶ岳	吉田正、坂口	11月案内配布
	11	火	第一例会(オークション)	YMCA	井川、早川	
	25	火	第二例会(フィットネス)	YMCA	小笠原	運動できる用意
2	8	火	第一例会	YMCA	高田	
	22	火	第二例会(スピーチ)	YMCA	馬場	
			フィリピンワーク団結式	YMCA	坂倉	
			茶会		加藤、井川	
3	14	火	第一例会	YMCA	松原	
	25-26	土-日	ファミリースキー2	山田牧場	吉田正、坂口	1月案内配布
	28	火	第二例会(フィットネス)	YMCA	阿部	運動できる用意
			フィリピンワーク報告会	YMCA	坂倉	
4	11	火	第一例会	YMCA	坂野	
	25	火	第二例会(スピーチ)	YMCA	小笠原	
			潮干狩り	知多ボリ	坂口	
5			たけのこ狩り	三井竹林	三井	4月案内配布
	9	火	第一例会	YMCA	佐藤	
	23	火	第二例会(フィットネス)	YMCA	馬場	運動できる用意
6	3-4	土-日	西日本区大会	京都	馬場	
	13	火	第一例会	YMCA	里	
	27	火	第二例会(スピーチ)	YMCA	阿部	

7月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(7月)	
	在 席 者	24名	第 1 例 会	15名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	
	例会出席者	18名	第 2 例 会	12名	当 月・現 金	-	感謝ファンド	
	当月出席率	75%	部 会 他	5名	累 計		累 計	

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

=強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う